

未来のリーダー「JICA 留学生」が東大阪の地域活性化に学ぶ ～モノづくりのまち、東大阪の歴史と中小企業～

JICA 関西は、大阪モノづくり観光推進協会、東大阪ツーリズム振興機構のご協力のもと、9月8日(金)に、JICA 留学生が東大阪市を訪問し、東大阪の地域活性化への取組みについて学ぶプログラムを実施します。

このプログラムは、JICA 留学生が日本の近代化の歴史や発展を深く理解し、母国の発展に活かすことを目的とする JICA の「地域理解プログラム」の一環で実施するものです。今回初めてご協力いただく大阪モノづくり観光推進協会は、東大阪及び周辺地域のモノづくり関連企業と、歴史・文化・風土などのあらゆる地域資源とをマッチングさせた新たな観光交流・集客アイテムである「モノづくり観光」を推進しています。モノづくりを支える東大阪の企業に焦点をあて、JICA 留学生が関西の産業や企業について理解を深める機会となることを期待しています。

当日はアジア、アフリカ等 20 か国の JICA 留学生 20 名が、参加します。東大阪のモノづくりや地域活性化について学ぶ様子取材していただけますので、ぜひ東大阪での取材をご検討ください。

(日時、場所) 2023年9月8日(金) ※雨天決行

時間	場所	内容
10:00～11:00	ホテルセイリュウ (東大阪市上石切町 1-11-12)	・大阪モノづくり観光推進協会専務理事足立氏より講演、モノづくりのまち東大阪の歴史と現状及びモノづくり観光プログラム開発経緯
11:15～12:30	石切劔箭神社	・神社参拝・参道散策・昼食
13:00～14:30	野田金属工業(株) (東大阪市鴻池徳庵町 4-8)	・会社概要説明・ステンレス金物加工工場見学 創業者(94歳)のモノづくりに向かう心を学ぶ
15:00～16:30	(株)松よし人形 (東大阪市荒川10-4)	・なかなか見る機会のない雛人形制作工房見学と人形作り体験

*JICA 留学生: 開発途上国から JICA の人材育成プログラムで来日し、日本の大学院(修士課程あるいは博士課程)で学んでいる留学生。自国の行政官、研究者、民間企業出身者など様々ですが、将来、国の発展を支えるリーダーとなり、日本と途上国をつなぐ架け橋となることが期待されています。現在、関西2府4県では、アジア、アフリカ、中南米などから約270名の JICA 留学生が、12の大学の大学院で学んでいます。

【本件に関する問い合わせ先】 JICA 関西 開発大学院連携課

松野 淳子 TEL:080-7202-5536 e-mail: Matsuno.Junko@jica.go.jp